



住宅座敷 登録番号 第40-0032号

建築年代：明治中期

主屋の南西方に接続して建つ離れ座敷。木造平屋建、3室からなるL字型平面で、屋根は南北棟の入母屋造で下屋を廻し、南面東側は寄棟造屋根を突出する。全体に繊細な数寄屋風のつくりで、軒下の小窓に軒丸瓦をはめこんで飾るなど、要所に趣向を凝らしている。